



魔法のプロジェクト2019
魔法のwallet 大阪セミナー

思春期を支える

広島市立己斐上中学校 田中 勤子

本日の発表について

- 1 はじめに
- 2 対象生徒について
- 3 今年度の取り組み
- 4 これまでの経過
- 5 これからのこと

本校について

広島市の中心部より北西へ 5 km

古い団地の中にある

自然に囲まれた学校

全校生徒 1 6 2 人

支援の必要な生徒が 2 0 % を超える



本校の取り組み

- ・ インクルーシブ教育システム構築実践研究指定校
- ・ 全ての子どもの学びを保証する
- ・ 合理的配慮の提供
- ・ 学び方の多様性

それぞれの子どもの困りに寄り添う

それぞれの子どもの特性を生かす

それぞれに合った学び方を提供する

ICTの活用についての 学校の実態は



特別支援学級で、iPadをフル活用
しかし・・・
通常の学級への導入には至っていない

みんなと同じがいい

なるべく支援を受けたくない

レッテルを貼られたくない



公正に対する意識が
まだまだ薄い

今年度の自分のテーマは

支援を求めることが
できない子どもを
支える

学び方の多様性に
対する理解を
進める

対象生徒に
ついて

対象生徒 Aさん

中学校2年生

通常の学級に在籍

入学時のスクリーニングテストでは

認知特性を確認するために
新入生全員に国語と算数のテストを実施

- ・ 聴写の課題に誤答あり
- ・ 視写に時間がかかる



ワーキングメモリの弱さから、書くことに苦手さを持っているのではないか？

授業中の様子から

- ・ 指示通りに動けない時がある
- ・ 周りを見て、少し遅れながら活動している
- ・ 教科書への落書きをして遊んでいることも



音声での指示の把握が難しいのではないか？
不注意が強く、集中が難しいのではないか？

授業中の様子から

- ・一文読みは、みんなの前でできる
- ・朝読は嫌い
- ・長文の読解問題には手をつけようとしなない



「読み」の困難性はないのかも？
長文の読解には難しさがある？

授業中の様子から

- ・理科の実験に意欲的に取り組む
- ・美術・体育・音楽は生き生きと活動
- ・視覚教材は集中して見ることができる



興味のあることには集中できるが、興味を持たないものには向かいづらいのでは？

授業中の様子から

- ・ 数学の時間に固まる
- ・ 英語の時間に教室から脱け出すことも



苦手意識の強い教科へのあきらめ？
学習の積み上げができていない？

授業中の様子から

- ・ 授業道具の準備ができない
- ・ ロッカーの整頓が苦手
- ・ 持ち物の管理が難しい
- ・ プリントが行方不明



実行機能がうまく働いていない？
必要のない刺激に反応してしまっている？

休憩時間の様子から

- ・一緒に遊ぶ友達はあるが会話していることは少ない
- ・自分から周囲の生徒に近づいていくが、会話に入れていないことも



言語によるコミュニケーションが得意ではないかも？

野外活動では

- ・ みんなと楽しく活動したくてワクワク
- ・ 二日目の朝、一人だけ就寝時の服装で集合してしまう
- ・ 荷物を置き忘れる



保護者からの聞き取りでは

- ・ 学校の情報がわからず不安
（宿題・提出物など）
- ・ テスト勉強させたくても
何も持って帰っていない

保護者からの聞き取りでは

- ・ 朝の支度にはいちいち声かけが必要
- ・ 友達との約束を忘れる
- ・ 家の鍵を持って出るのを忘れる
などなど・・・

聴覚情報が
つかめない

書くことに
苦手意識を持つ

集中して取り組みにくい
興味のないことに向かう
ことが難しい
学習の積み上げができて
いない

不注意が強い

コミュニケーション
が取りにくい

オレは
コブシひとつで
生きていく

下に見られたくない
バカにされたくない

モチベーションの低下 学習意欲の低下

できないより
やらない

このままでいい
ほっといてほしい

なるべく学校に
行きたくない



1 年時には

- ・ アシスタントの先生が教室に入り支援集中を促すアクション



- ・ 放課後リソースルームで個別学習を行う時間を設定する
- ・ 授業では、なるべくイメージを持ちやすくするために、教材の視覚化をお願いする
- ・ 試験前には暗記カードを作成するなどの支援

しかし・・・

学習内容は難しくなり
わからない できない気持ちは膨らむ

特に苦手意識の強い教科への抵抗が増し

書きたくない 何もしない時間が増えていく

視覚的な情報の
提示

代替手段を用いて
苦手さを軽減

「こうすればできる」を
見つけながら成功体験を蓄積



進路の選択肢を増やす

家庭との
情報の共有

信頼できる関係
の構築

今年度の 取り組み

学習目標 ①

学習面における
自分の得意不得意に気づき
自分に合う学び方を体得しながら
意欲を持って
学習に向かうことができる

今年度の 取り組み

学習目標 ②

生活面における困りを
自分で解決していく手段を
身につけ成功体験を重ねることで
自己効力感が高まり
主体的に行動できるようになる

チーム

専任コーディネーターの提案で直接対象生徒に関わるメンバー



担任



学年所属教員



アシスタント

聴覚情報の把握の難しさに対して

指示を視覚で確認

授業者の指示をマイクから
教室のTV画面やiPadに視覚化
して映し出す



書くことへの苦手さの軽減

アシスタントの先生が
黒板の板書の写真を撮り
手元手本にして視写を助ける



教室の中でiPadを使うことに慣れる

書くことへの苦手さの軽減

ローマ字入力に慣れている



ノートに書けない時は
写真に撮って「One Note」
に取り込みキーボード入力で
書き加える



書くことへの苦手さの軽減

テスト勉強で暗記を助ける



◇デジタル化の方法と情報の量

- (1) アナログとデジタルについてまとめてみよう。

気温の変化を例にすると、連続した温度変化を表現する方式を(アナログ)といい、(デジタル)は温度変化を数値で段階的に表現するものです。

- (2) デジタル化の方法についてまとめてみよう。

コンピュータでは、「電圧が高い」状態を(1),「電圧が低い」状態を(0)とし、「1」と「0」の組み合わせによって、情報を処理しています。

コンピュータでは、人間が扱う情報を「1」と「0」のような二種類の数の組み合わせに変換しています。これを(デジタル化)といいます。コンピュータでは、(文字)や(写真)などの情報もデジタル化した(データ)にして扱っています。

- (3) 情報の量についてまとめてみよう。

1と0の組み合わせで表される(情報の量)の最小単位を(ビット)といい、一つのまとまりを8ビットとして扱い、それを(1バイト)といいます。通常1バイトで情報は処理されています。

◇デジタル化した情報の特徴

- (1) デジタル化したデータの特徴をまとめてみよう。

- コンピュータで扱いやすい。
- いろいろな情報をまとめて扱える。
- 修復や複製がしやすい。

- (2) 記憶媒体と記憶量を調べてみよう。

				
容量	4.7GBなど	25GBなど	32GBなど	32GBなど
名称	DVD	ブルーレイ・ディスク	メモリーカード	USBメモリ



◇デジタル化の方法と情報の量

- (1) アナログとデジタルについてまとめてみよう。

気温の変化を例にすると、連続した温度変化を表現する方式を(アナログ)といい、(デジタル)は温度変化を数値で段階的に表現するものです。

- (2) デジタル化の方法についてまとめてみよう。

コンピュータでは、「電圧が高い」状態を(1),「電圧が低い」状態を(0)とし、「1」と「0」の組み合わせによって、情報を処理しています。

コンピュータでは、人間が扱う情報を「1」と「0」のような二種類の数の組み合わせに変換しています。これを(デジタル化)といいます。コンピュータでは、(文字)や(写真)などの情報もデジタル化した(データ)にして扱っています。

- (3) 情報の量についてまとめてみよう。

1と0の組み合わせで表される(情報の量)の最小単位を(ビット)といい、一つのまとまりを8ビットとして扱い、それを(1バイト)といいます。通常1バイトで情報は処理されています。

◇デジタル化した情報の特徴

- (1) デジタル化したデータの特徴をまとめてみよう。

- コンピュータで扱いやすい。
- いろいろな情報をまとめて扱える。
- 修復や複製がしやすい。

- (2) 記憶媒体と記憶量を調べてみよう。

				
容量	4.7GBなど	25GBなど	32GBなど	32GBなど
名称	DVD	ブルーレイ・ディスク	メモリーカード	USBメモリ

コミュニケーションの苦手さに対して

自分の思いを話せるように

「ByTalk for school」でつながる
不安定な時は「SimpleMind」で気持ちを言語化



定着していない学習の学び直し

「palstep」で家庭学習



リソースルームでの個別学習

対象生徒の興味に
合わせて教材を用意



不注意の強さに対して

家庭と学校をつなぐ

EchoSpotを
対象生徒の家に設置



不注意の強さに対して

学校から時間割や持参物を
EchoSpotに送り、家で確認



生活ノート（連絡帳）の
代わりにiPadから自分で
送るようにしていきたい



Googleカレンダーに 時間割を書き込んで EchoSpotに送る



不注意の強さに対して

時間を意識しながら
行動できるように
アレクサが
知らせてくれる

「そろそろ
出発のお時間ですよ」



不注意の強さに対して

マイ定型アクションを利用
「アレクサ行ってきます」
「鍵は持ちましたか？」

自分でアクションして
気づけるように



これまでの
経過



春休み

オレはタブレットなんか知らない
コブシひとつで生きて行くんだ



2時間の話し合い



頑張ってみる

「こんな優しい大人は見たことない」

これまでの
経過

4月はじめ

学年集会を持ち
合理的配慮に対する理解学習を行う

「いろんな学び方があっていい！」

対象生徒の表情は暗かった



これまでの
経過



4月はじめ

教室にiPadがあることが
当たり前になるように



アシスタントの先生が
板書を写して
いろいろな生徒の「書き」
を助ける

これまでの
経過

EchoSpotの 活用を始める

担任が対象生徒と一緒に
iPadから時間割を送ろうとしたが



一週間も続かなかった



その後は担任が送ることに



担任からのメッセージ
母親からのメッセージ
の記録

明日は英語のテストです。英作文をおさらいしてね。

明日のテストは数学と社会です。それから体育祭練習で体操服が必要です。

午後は、言語数理と眼科検診です。

雨が降ったら、洗濯物を取り込んでね！
お願いします。

アレクサ、今日のバルを聞いてって言ってみて。今日はどのバルステップをやってみるか、ルーレットが答えます。

これまでの
経過



6月

情報が家に届く



やらなければならないことが
増える



やりたくないことを
やらされる感が膨らむ

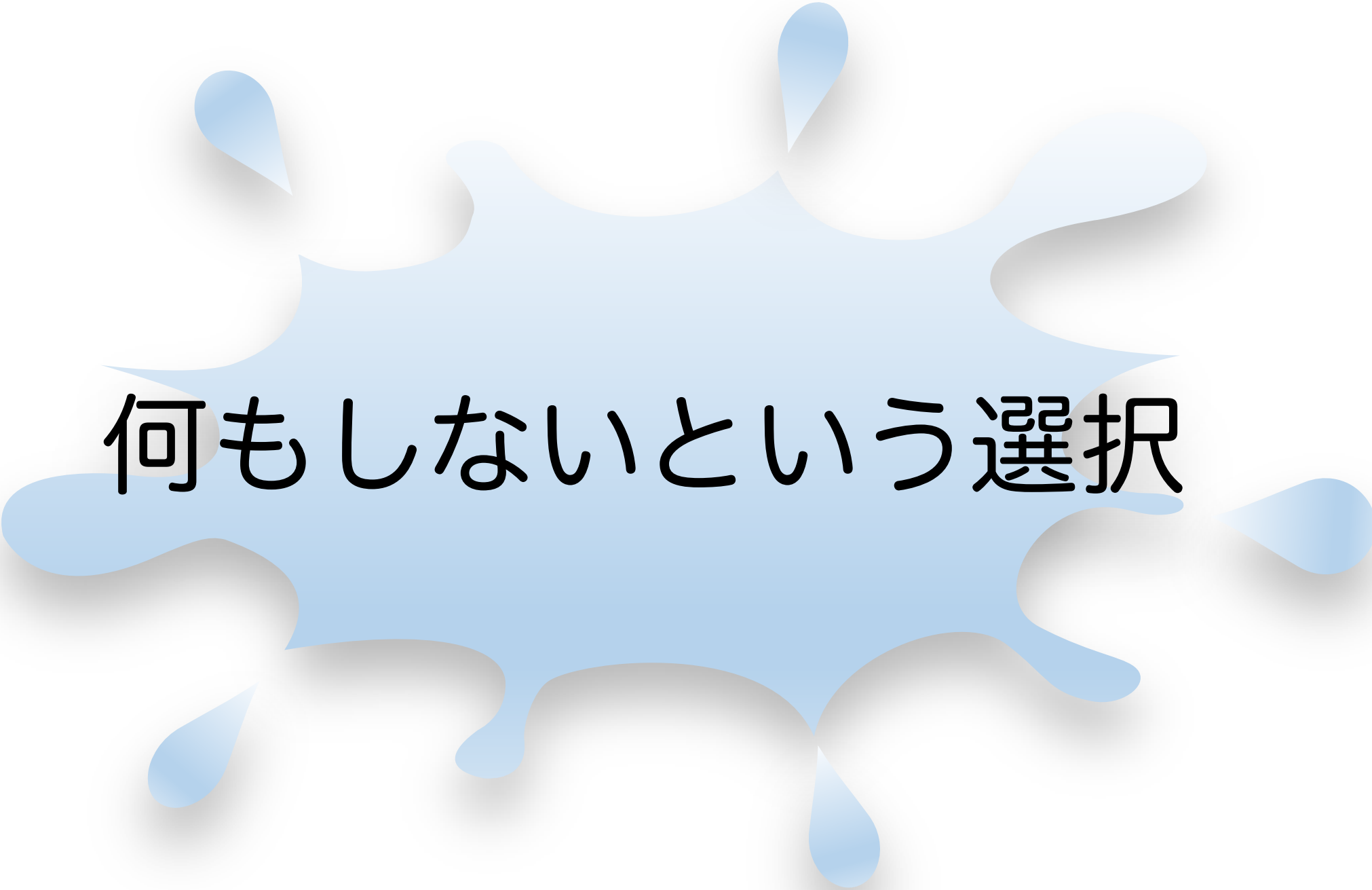
これまでの
経過



中間テスト

怒りMAX

テストはほとんど
白紙の状態を出す



何もしないという選択

お母さんからの メールで

担任に背中をたたかれて
指示をされることへの苛立ち
担任への反抗心

「ほっといてくれ・・・」

おはようございます！
昨夜に連絡できずにす
みません。

とじっくり話は出来
なかったのですが、先
生から背中をトントン
とされるのはイラッと
する、と言っていました
💧

ボーッとする時間が自
分には必要だと...

私としては、先生が気
にかけてくださって有
難い気持ちなのですが、思春期だからなの
でしょうか？先生の有
り様を理解出来ない
ようです。

シフトチェンジ



彼のやる気ス
イッチはどこ？

「やったらでき
るかも」を感じ
させるには・・・

iPadを使って
「なんとかなる」
を感じさせたい

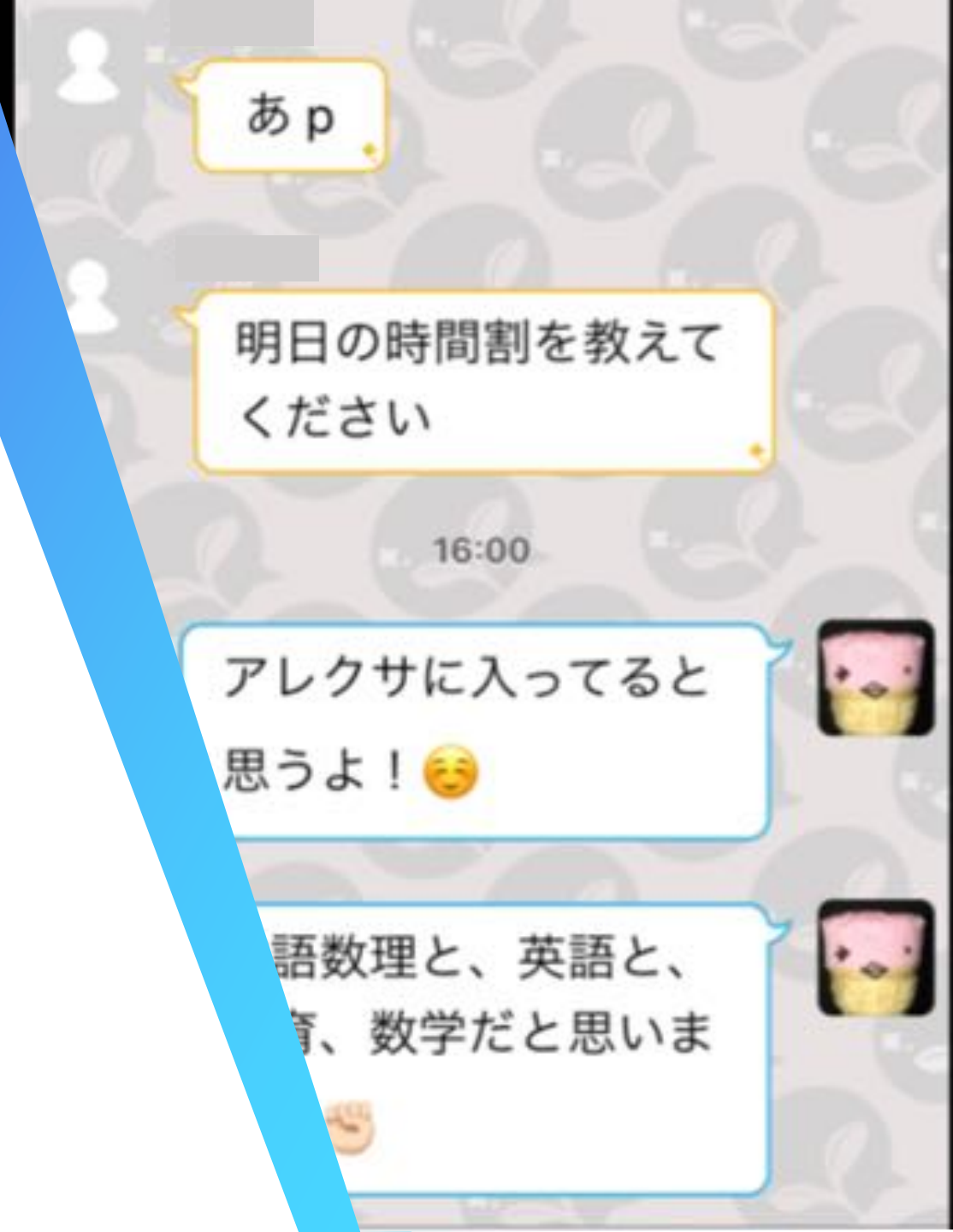
彼の得意なこ
とは何だっ
け・・・

もっと彼の気持
ちに寄り添わな
ければ・・・

そして 今...

気持ちを支える

「By Talk for school」で
やっとつながれた



そして 今…

カッコいい所を

頑張っている彼の様子、
生き生きしている表情を
写真に撮って送り
EchoSpotで家族と共有



そして 今...

得意なことで

もっとつながる
彼の「好きなこと」
「得意なこと」に寄り添う



5601

5601



レベル 1

レベル 2

レベル 3

レベル 4

スタート

そして 今…

リソースルームで 数学の個別学習

次の授業で習うところの連立方程式
と一緒に解き、iPadで写真に撮って
教室に持参

発表できたぞ！



そして 今…

学習プリントや板書、
友達のノートを写真に撮り
「OneNote」に保存

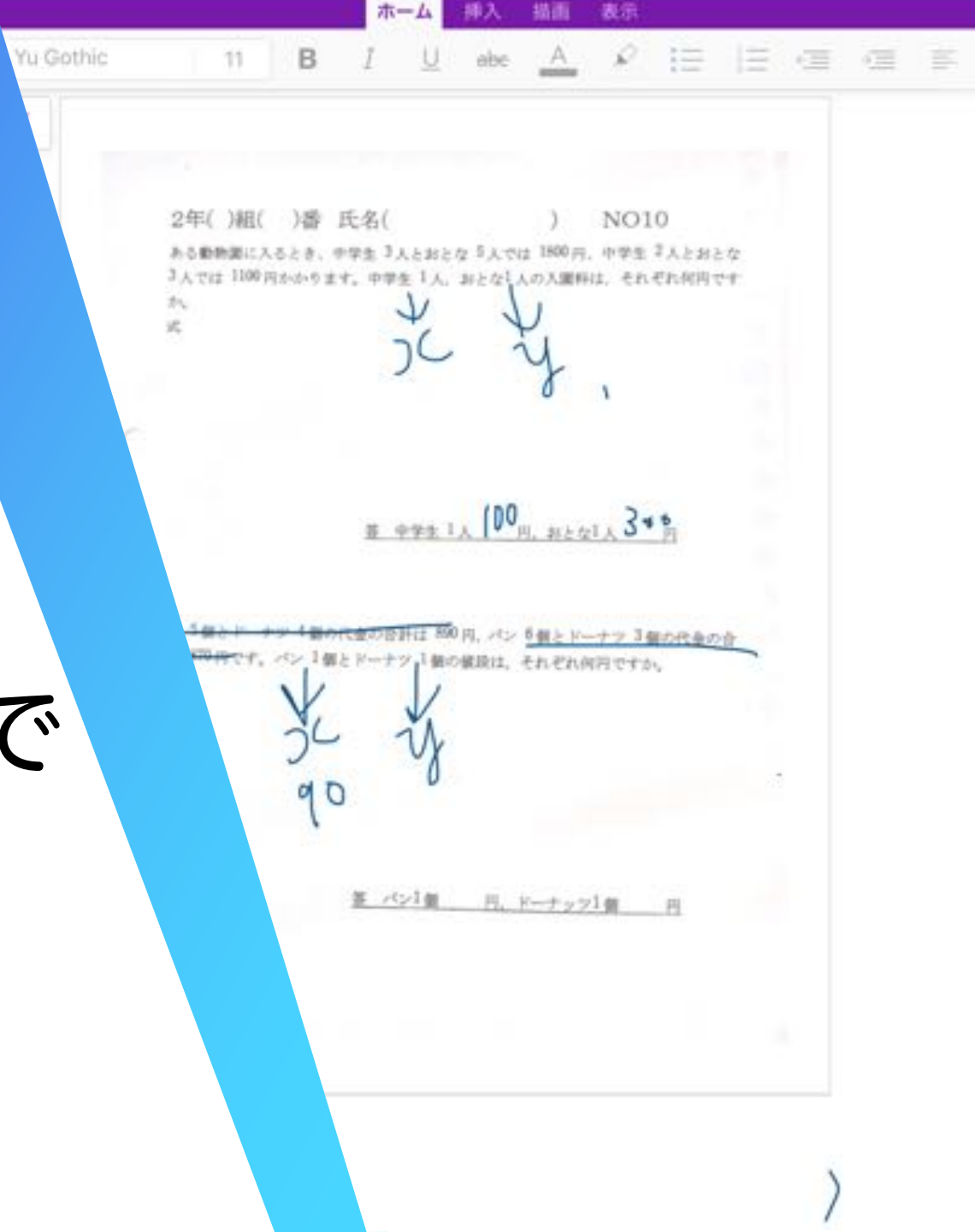
必要な情報を一箇所に
まとめる



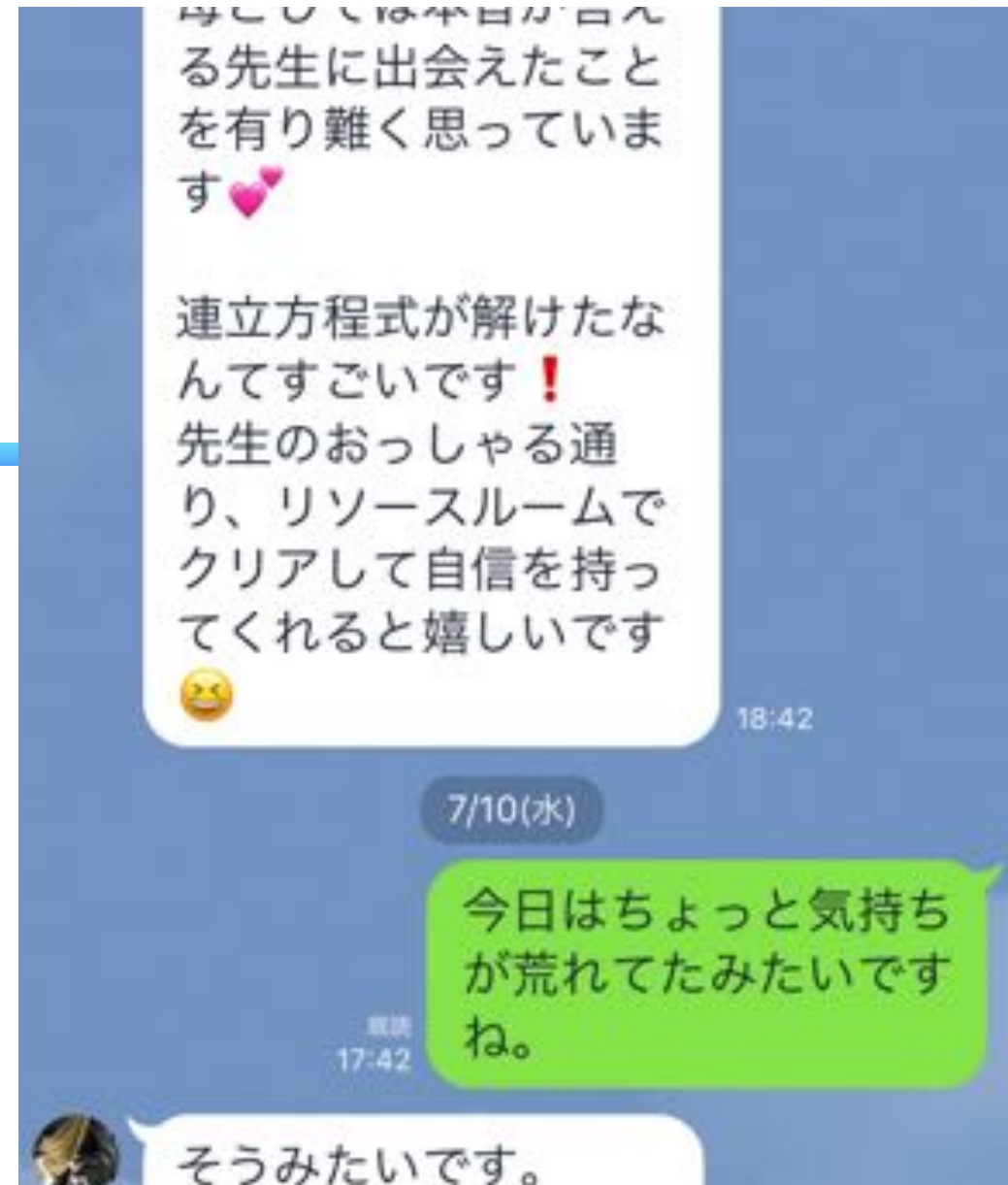
そして 今...

「OneNote」で教材を共有

手書きやキーボード入力 取り組み始める



お母さんからの メールで



少しずつですが...

学習へ向かおうとする
気持ちが出てきました

昨日、テストの事で
悩んでいた時に「勉強
やるわ」と言っていま
した。又とほどの事が
わからなかったのです
が、やりたい気持ち
はあるのだと言いま
した。

自分がどうにかな
い希望の光が見え
てきました。

うれしくて、ちょっ
と泣いてきました。

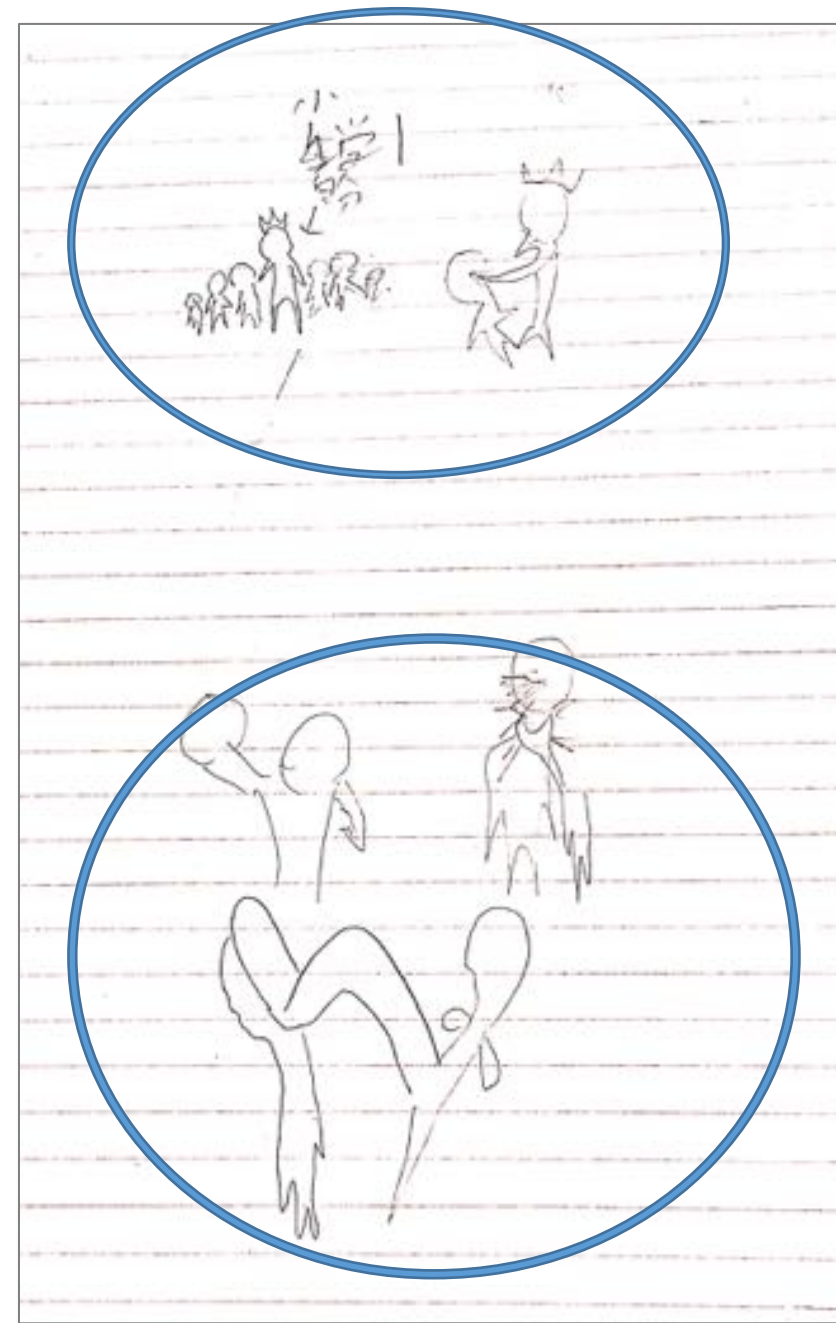
はいはい、とんでも
ないです。

頑張っているだけ

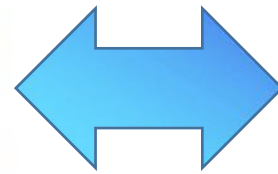
学年の先生とも つながりができる



周囲の生徒に
腹が立ったことを
絵を描きながら
先生に伝えること
ができた



自分の気持ちを
「ByTalk for school」で
送ってきた



そして 今…

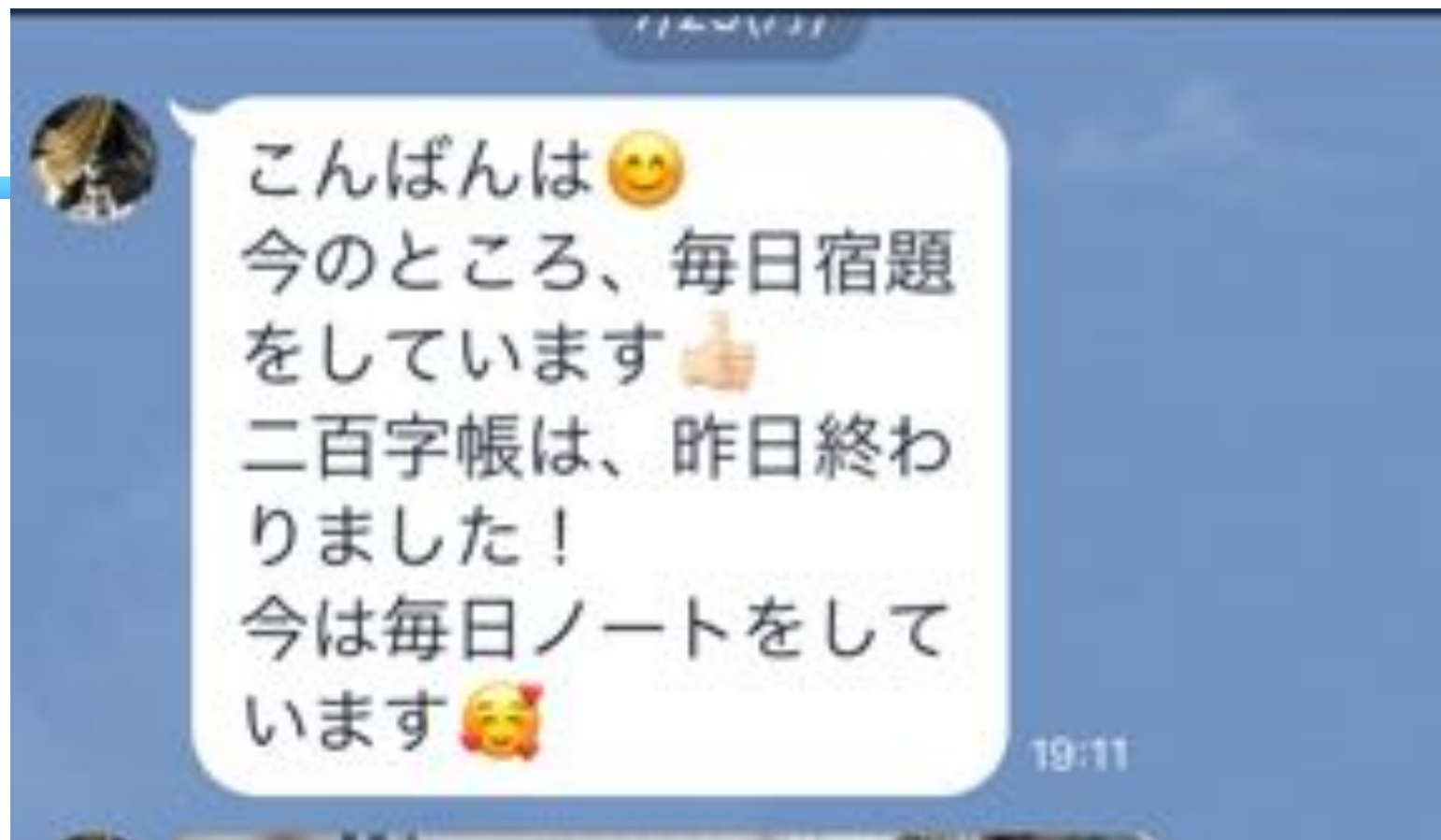
夏休み前に

夏休みの宿題を
どうクリアするか
相談する



教科	課題	攻略法
国語	作文・標語	「OneNote」に入力
	二百字帳	漢字ノートで頑張る！
	対義語・類義語を覚える(プリント)	「Bitsboard」で暗記
社会	プリント	「OneNote」に入力
	レポート	「OneNote」に入力
数学	サマーワーク	サマーワークに手書き
理科	プリント	「GoodNotes」→「OneNote」
美術	日用品のスケッチ	スケッチブックに描く
家庭科	献立を考える(プリント)	「OneNote」に入力
英語	毎日ノート	「OneNote」に入力

お母さんからの メールで



これからの
こと

心理的な面での
サポート

代替手段を使って
「なんとかなった」という
成功体験を蓄積させる

自己効力感を高める



To Be Continued